

神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ	建築物の高さ制限と都心居住について
調査期間	平成 27 年 7 月 23 日～8 月 5 日
対象モニター数	319 名
回答モニター数	224 名（回答率 70.2%）

【調査結果概要】

神戸市では、秩序ある街並みを形成していくため、地域ごとに建てられる建築物の用途や高さ等のルールを定めています。また、そのルールを社会経済情勢の変化等に応じて、定期的に見直しています。

次の見直しの参考にさせていただくため、皆さんから、「建築物の高さ制限」及び「都心居住（三宮や元町といった都心部に住むこと）」についてのご意見をお伺いしました。

<建築物の高さ制限について>

9割以上の方が地域の特性に応じた建築物の高さ制限が必要であると思っており、また、約7割の方が三宮や元町などにおいても眺望や景観の観点から高さの制限を強化すべきと思っていることがわかりました。

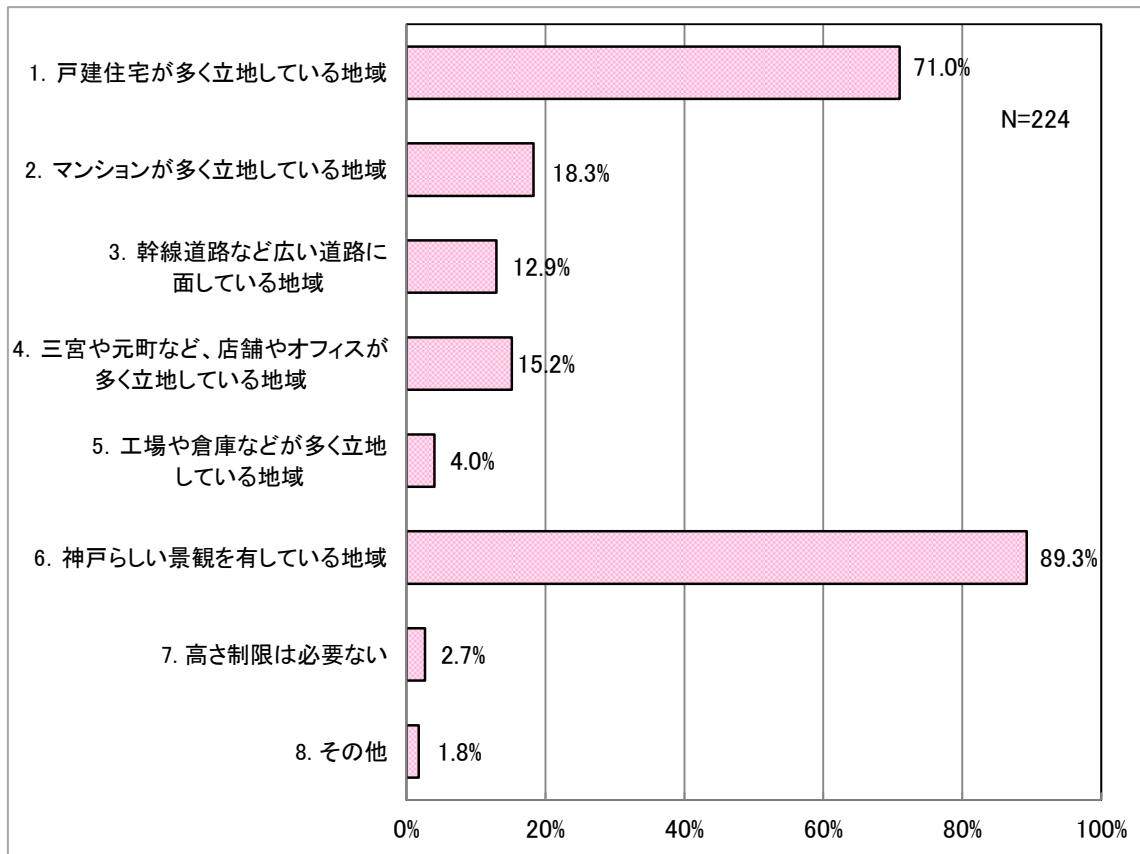
<都心居住について>

約4割の方が都心部に住みたいと思っている一方で、三宮や元町の駅から約500m以内には店舗や飲食店が建ってほしいと思っている方が多く、住宅が建ってほしいと思っている方は1割未満でした。

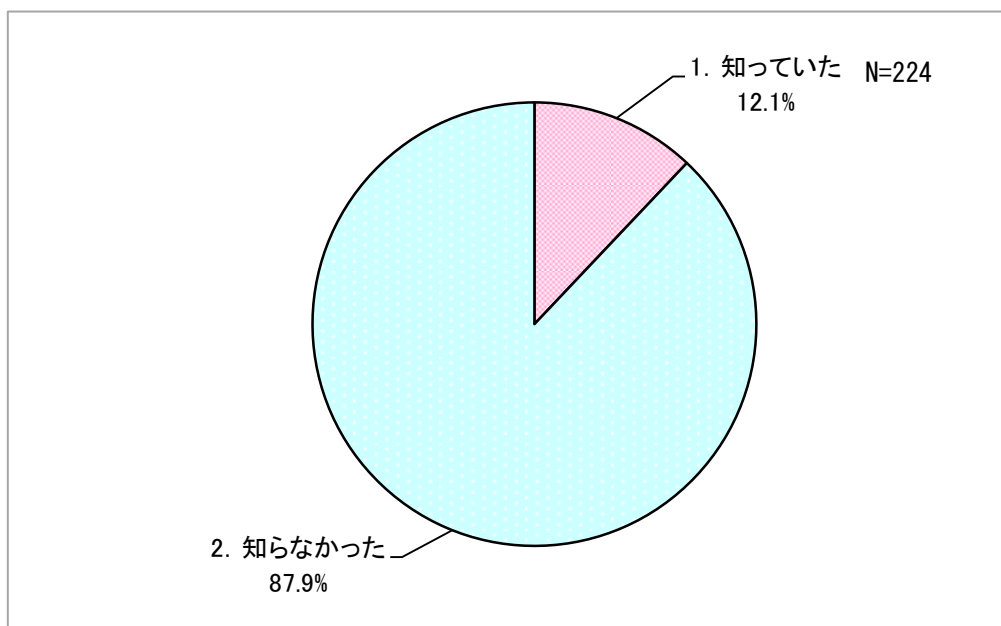
今回の調査結果をふまえ、今後も市民の皆さまの意見をお伺いしながら、建築物の用途や高さ等のルールの見直しの検討を進めていきます。

ご協力ありがとうございました。

問1 建築物の高さ制限は、どのような地域に必要なだと思いますか（複数選択可）。



問2 建築物の高さ制限について、平成 25 年 3 月に制限の種類を増やす等、制度の拡充を行いました。制限の内容が変わったことは知っていましたか。

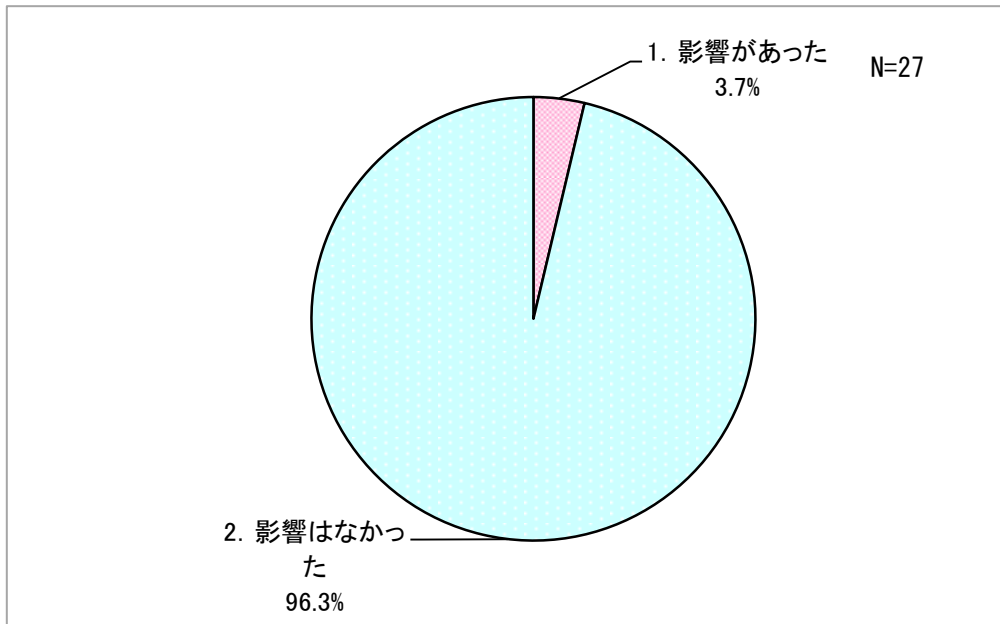


【参考】用途地域・高度地区の見直し

<http://www.city.kobe.lg.jp/information/project/urban/minaoshi/youtominaoshi.html>

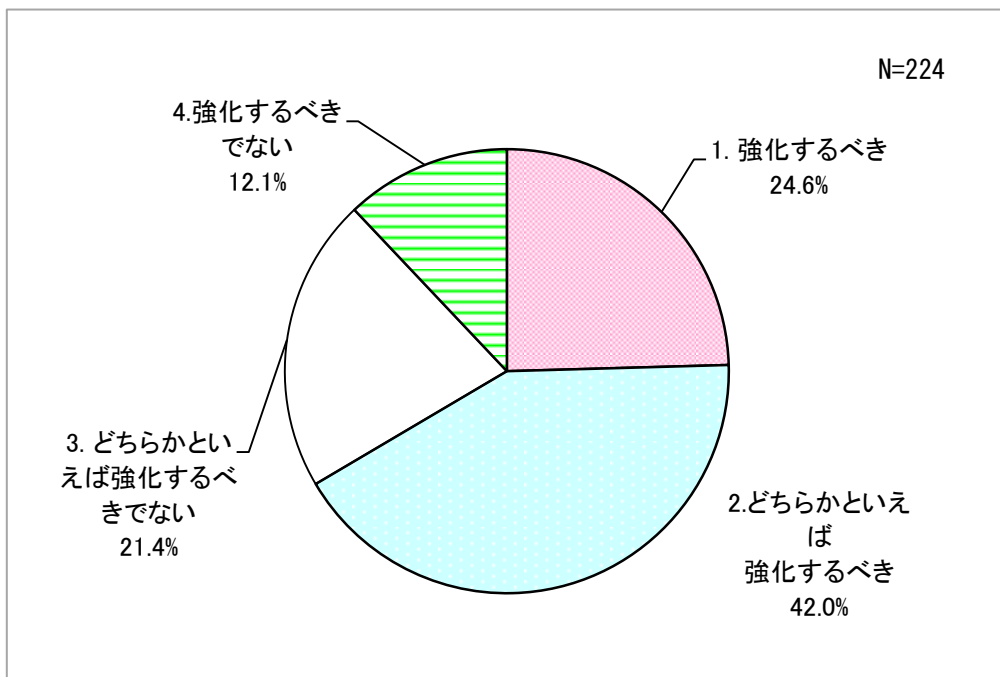
問2-1 <建築物の高さ制限が変わったことを知っていた方>

建築物の高さ制限が変わったことによる影響はありましたか（1つ選択）。

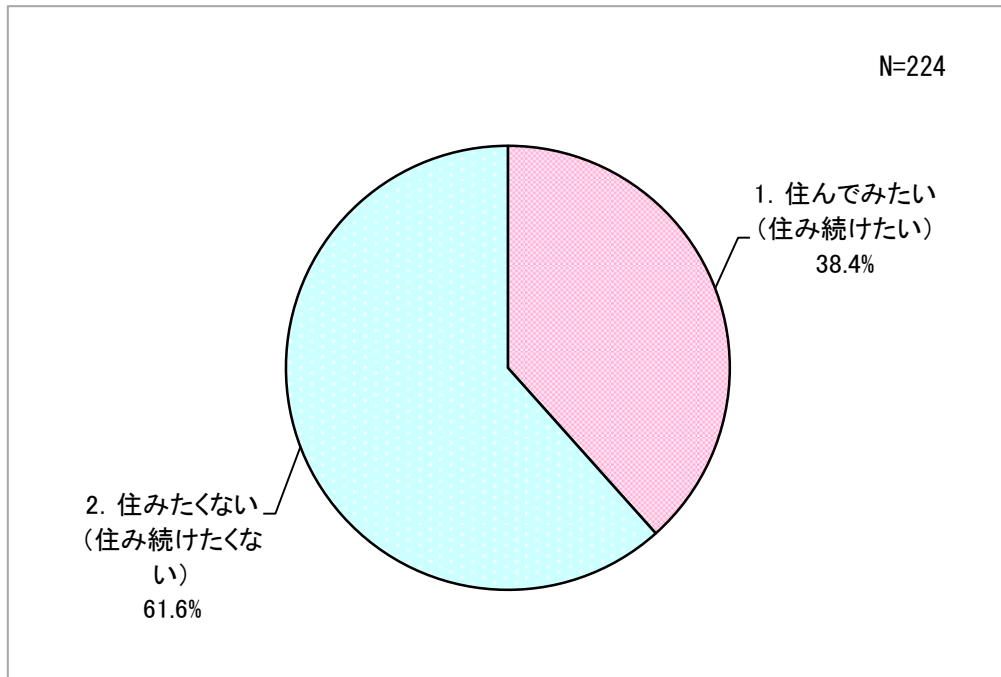


問3 現在、三宮や元町などでは高度地区による建築物の高さ制限を定めていませんが、眺望や景観の観点から高さ制限を強化するべきだと思いますか。

※「高度地区」とは、日照や通風など住環境の維持・保全を図るために定める建築物の高さ制限のこと。

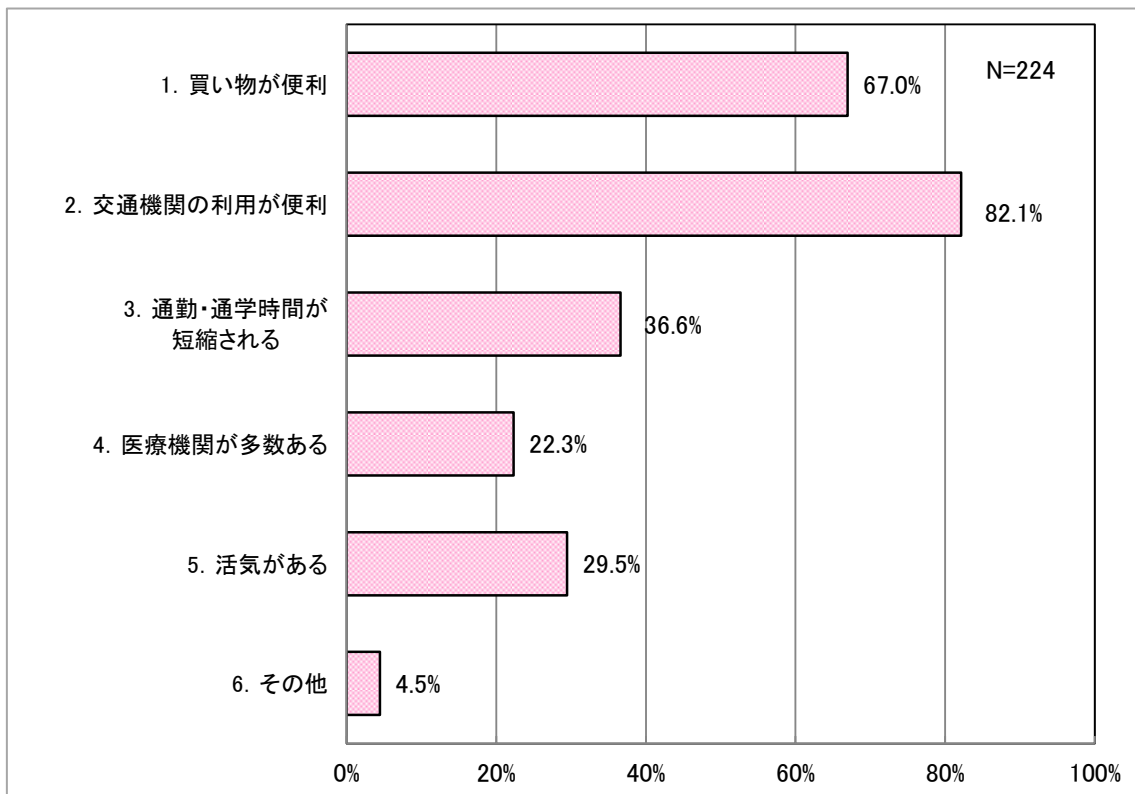


問4 都心部（三宮・元町）に住んでみたい（現在住んでいる方は住み続けたい）と思いますか。



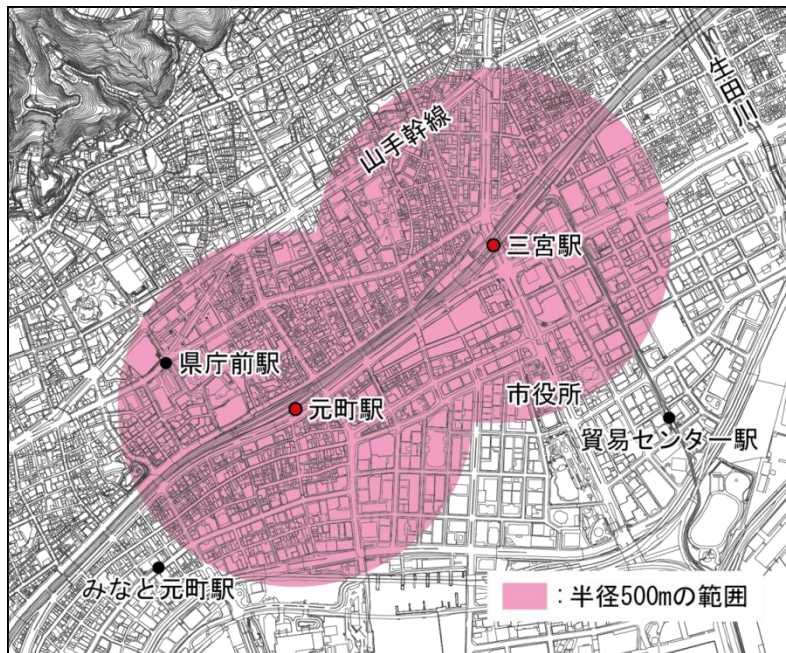
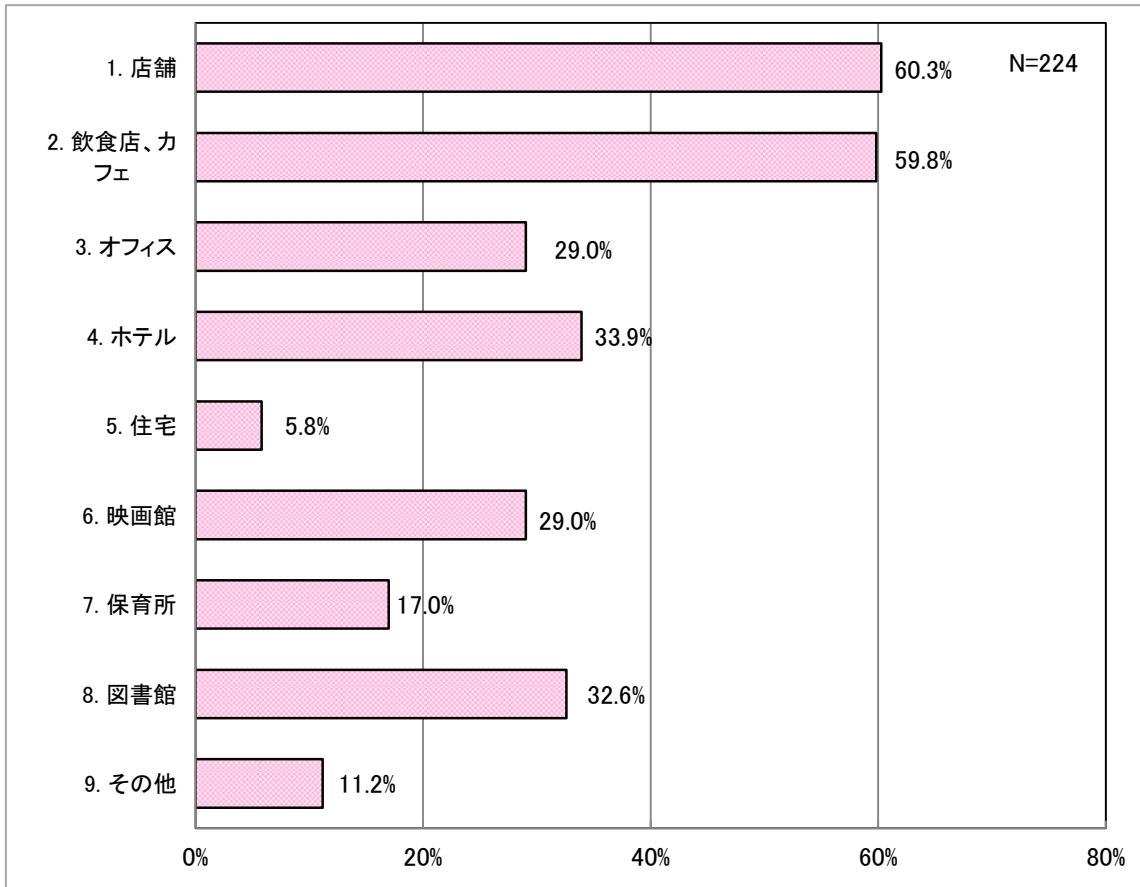
問5

都心部（三宮・元町）に住む利点について、どう思いますか（複数選択可）。

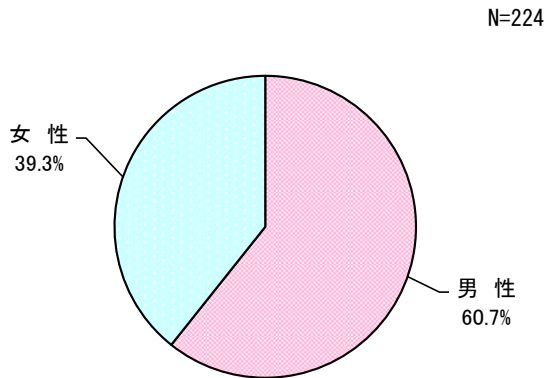


問6

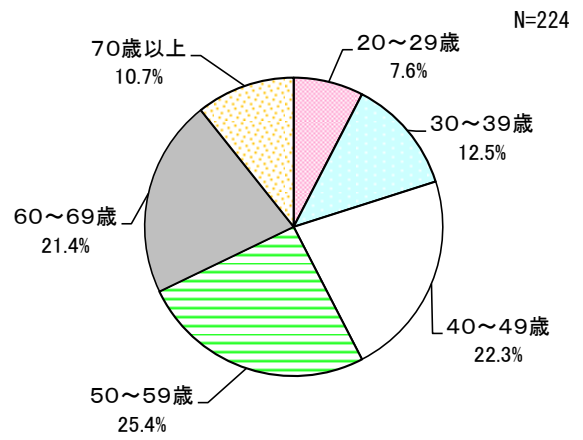
三宮や元町の駅の近く（約半径 500m）には何が建ってほしいですか（複数選択可）。



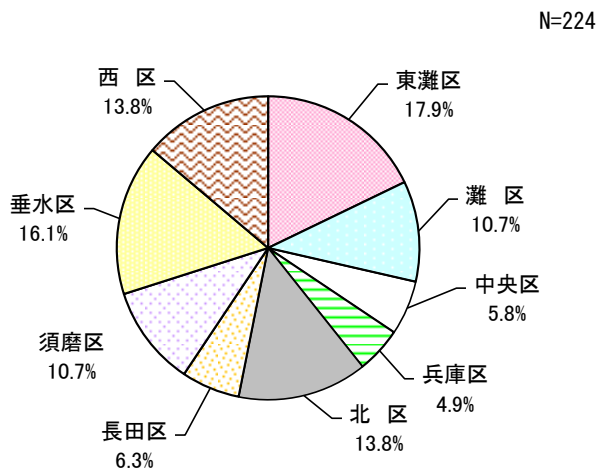
あなたの性別は



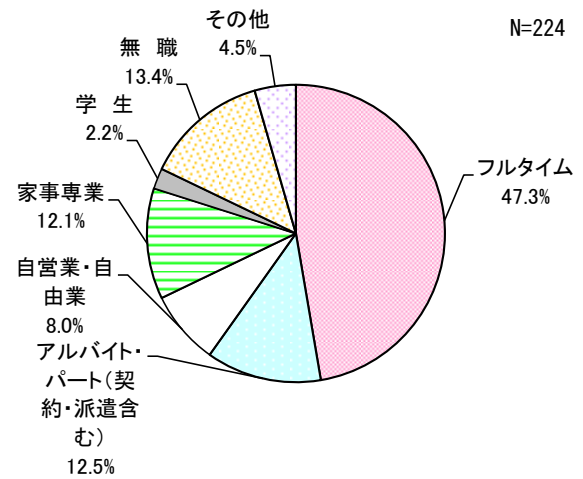
あなたの年齢は



あなたがお住まいの区は



あなたの職業は



あなたの家族構成は

